

【講座のねらい】

講義や演習及び協議を通して、教育活動の高度化と教職員の働きやすさの充実に向けたDX推進について理解を深める。

【対象】 全ての校種の副校長、教頭、主幹教諭

【定員】 64名

【研修日程・内容】

① 1h

7/8～8/4

オンデマンド型研修
「講義」

- 校務DX-ICT活用による校務の効率化-
- 情報活用能力の育成と情報モラル教育を踏まえた生成AIガイドラインの理解

事前課題

- DX推進に係る自校の現状及び課題の明確化

② 3.5h

9/1

遠隔型研修
「講義・協議」

- DX推進による働きやすさの充実
- 教育活動の高度化に向けたICTの利活用
- 管理職としての資質能力（新任管理職のみ）

9/2～12/1

職場実践
振り返り

- DX推進に向けた自校における取組
- 振り返り

講師 ②文部科学省初等中等教育局参事官（デジタル学習基盤担当）付情報教育振興室情報教育調査官 竹野 健太 氏

②東京学芸大学ICT/情報基盤センター教授 森本 康彦 氏

- ・ R7 ICT教育推進課によるICT活用管理職研修（兼）生成AI利活用推進研修講師
- ・ 三菱電機株式会社情報技術総合研究所を経て中学校、高等学校に勤務
- ・ 東京学芸大学情報処理センター教授を経てR2より現職